



1945年6月9日 熱田空襲

8分間で奪われた

2000

人のいのち

1945年6月9日、

熱田神宮に近い愛知時計電機と愛知航空機の2つの工場一帯を襲った「熱田空襲」は、わずか8分間の空爆で2000人を超える犠牲者を出しました。なぜ、時計製造工場が標的になったのでしょうか。なぜ、名古屋空襲で最大の被害となったのでしょうか。

6月9日は、昼間、複数の都市（兵庫県西宮市・同県明石市・名古屋市長久区）で軍需工場を攻撃するという米軍の「エンバリア作戦」の初日、そして2トン爆弾が日本で最初に使われた日でした。

日露戦争を機に軍需品生産を始めた愛知時計電機は時計製造で培われた技術で航空機・発動機など幅広く軍需品を生産する軍需工場となっていました。県内外から学徒勤労動員を受け、約22000人が生産にあたっていました。

この日、空襲警報が解除され工場へ戻り始めた人々の頭上に、巨大な爆風で破壊しつくす2トン爆弾が降りそそいだのです。

2026年

3月10日(火)～4月25日(土)

開館時間——11時～16時(最終日は15時まで)

休館日——日曜日・月曜日

入館料——大人300円 小中高生100円

〈写真説明〉

- 1/ 地上4階地下2階の鉄筋コンクリートの建物を通した(モージャー氏撮影 写真資料[国立国会図書館デジタルコレクション]より)
- 2/ 愛知時計電機と愛知航空機熱田発動機工場への2トン爆弾着弾マップ(米軍資料より)
- 3/ 建物は鉄骨だけが残り地面はがれきりだらけ(米軍資料より)

〒465-0091 名古屋市名東区よもぎ台 2-820
TEL&FAX 052-602-4222

[博物館相当施設] 戦争と平和の資料館 **ピースあいち**

市バス・地下鉄でのお得かけが便利でお得です!
ドニチエコきっぷ・一日乗車券・24時間券を
利用してご来館の方は、入館料割引!

【大人】300円→250円 【小中高生】100円→80円

※「ドニチエコきっぷ」「一日乗車券」「24時間券」の利用範囲は、交通局ウェブサイトをご覧ください。
※他の割引・サービスとの併用はできません。



ご利用開始後の有効期限内のドニチエコきっぷ等の一日乗車券・24時間券を提示するだけで、名古屋市内の施設・飲食店等で割引等の特典が受けられます
※詳細は地下鉄駅で配布している特典ガイドブック「なごや得ナビ」をご覧ください。(管理～3/22)